

## ヨコキ公式キャラクター「ヨコぱんだ」です！

株式会社ヨコキのキャラクターが誕生しました。「ヨコぱんだ」です。

これから、当社ホームページや封筒など、いろいろなところに出現しますので、よろしくお願い致します！

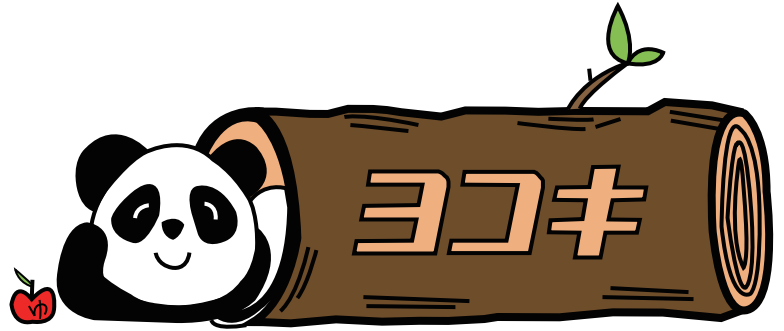
【プロフィール】

なまえ：ヨコぱんだ

たんじょうび：11月12日

好きなたべもの：りんご・笹だんご

しゅみ：ヨコになること



### 「Eco列車でいこう！」～第113回～ 青春18きっぷで旅に出よう！

(CO2排出量の少ない交通機関での旅行を応援していくコーナーです！) 

まもなく冬の「青春18きっぷ」が発売される。利用期間は12月10日～1月10日までで、料金は¥11,850円。JRの普通列車と快速の1日乗り放題が、5回利用できる。1人で5日間の旅をしても良いし、5人グループで日帰り旅をすることも可能だ。新幹線や特急列車には乗ることはできないが、1日あたり¥2,370で存分に旅が楽しめる格安のチケットである。

それでは、この冬おすすめのリートを紹介しよう。

#### ①クリスマスの横浜へ1泊2日の旅。(青春18きっぷ2日分使用)

新潟駅5:17の長岡行に乗車する。上越線から魚野川を眺めながら水上へ。高崎からは湘南新宿ラインに乗換えれば、12:29に横浜に到着する。中華街でランチの後、みなとみらいなどを観光しよう。夜になれば、至るところでイルミネーションが輝いており、ロマンチックだ。なお、7:06新潟発の電車でも、14:29に横浜に到着することができる。翌日は早起きして、鎌倉や江の島まで、足を延ばすのも良い。帰りは12:49に横浜を出発すると、4回乗り換えて、新潟着は19:56だ。

#### ②ぐるり只見線の旅。(青春18きっぷ1日分使用)

これも新潟駅5:17の長岡行で出発。上越線に乗り換えて、小出から「世界でもっともロマンチックな鉄道」とも言われている只見線に乗り。白銀の中を、ディーゼルカーはのんびりと走る。六十里越トンネルを抜けると田子倉湖の大パノラマが広がり、只見着。ここで代行バスに乗り換える。台風で橋脚が崩落した会津川口までの区間は、2021年頃まで運休中だ。途中の会津大塩バス停で途中下車し、大塩温泉で入浴しよう。鉄分を多く含んだ炭酸泉のぬる湯だ。となりのバス停「会津横田」まで歩いて、バス停前の商店で、食品や地酒を買い込みバスに乗る。会津川口からは、再び只見線に乗り。只見川を眺めながら、先ほど買った地酒を楽しもう。終点の会津若松には14:23に到着する。そのまま磐越西線に乗り換えれば17:30頃に新潟に到着するが、列車を一つ遅らせて、喜多方でラーメンを食べても良いだろう。

#### ③「きらきらうえつ」で庄内美食の旅。(青春18きっぷ1日分使用)

10:11新潟発の快速「きらきらうえつ」に乗車する。全車指定席の列車なので、指定券(¥510)が必要だ。車内には茶屋(売店)がある。フリースペースで日本海を眺めながら、お酒やお茶を楽しもう。12:30に鶴岡着。タクシーに15分乗車。有名なイタリアンレストラン「アルケッチャーノ」で昼食。庄内の食材をふんだんに使ったランチが味わえる。

お腹に余裕があるなら、鶴岡駅前のフルーツショップ青森屋へ。季節のフルーツを使ったフルーツタルトが人気だ。

帰りも「きらきらうえつ」。もちろん茶屋を利用して、さらに「食」や「酒」を楽しむこともできる。

